



| | |
|-------|-------|
| 請求ハガキ | 巻末ハガキ |
| 料金 | 無料 |
| 完成時期 | 5月上旬 |

5つのフィールドから、“地球と共に生きる”未来を描く。

「獣医」、「動物」、「健康」、「食」、「環境」という5つの視点から、地球規模でものごとを考え、社会に貢献できる実践的な学びが身につきます。

大学GUIDE

1890年(明治23年)「東京獣医講習所」を開設以来、実践教育を基盤に牛や馬などの産業動物、犬や猫などの伴侶動物、野生動物など生命に向き合い、人と動物のより良い関係づくりを考えてきました。そして1978年に全国に先駆けて「環境」を掲げた生命・環境科学部を設置し、人々の健康的な生活を支える「医療」「食品」「環境」の視点から、地球に生まれるすべての生命の共生に向き合うスペシャリストの育成をめざしています。

獣医学部

獣医学部は、幅広い知識と実践力で社会のニーズに応え幅広い分野で活躍できる獣医師を育成します。専門教育は、動物・生命の基礎を学ぶ「基礎獣医学系」、様々な病気の成り立ちを学ぶ「病態獣医学系」、動物と地球環境を学ぶ「環境獣医学系」、牛や豚などの産業動物を学ぶ「生産獣医学系」、動物の治療や診療を学ぶ「臨床獣医学系」の5系統に分類され、それぞれの観点から獣医学を体系的に学ぶ統合教育が特徴です。5年次から獣



●学部・学科組織

| | | |
|----------|----------|-----|
| 獣医学部 | 獣医学科 | 120 |
| | 動物応用科学科 | 130 |
| | 臨床検査技術学科 | 80 |
| 生命・環境科学部 | 食品生命科学科 | 80 |
| | 環境科学科 | 80 |

医師国家試験対策に取り組み、6年次後期に「総合獣医学」を履修し獣医学教育の総仕上げを行います。

平成28年度獣医師国家試験の麻布大学の合格者数は132人。全国の獣医学系大学での合格者数の順位は毎年上位を占めています。

動物応用科学科は人と動物の「さまざまな接点」に注目し、動物の生命科学を基盤に、人と動物のより良い関係を学びます。バイオ技術を活用した研究。人工授精や繁殖、野生動物の行動管理や動物の癒やし効果など人と動物にかかわる諸分野で活躍できる専門技術者を育成します。3年次から動物のバイオテクノロジーについての知識や技術を習得する「動物生命科学コース」と、伴侶動物から野生動物まで、動物と人の関係をさまざまな角度から探究する「動物人間関係学コース」の2つのコースから選択して学びます。

生命・環境科学部

臨床検査技術学科は、チーム医療の一員として高い専門性をもった臨床検査技師の他、病気の予防や健康管理に取り組むスペシャリストを育成します。臨床検査学の理論と技術に加え、疾病と臨床検査成績との関係をより深く理解するための科目を編成。さらに国家試験合格のために、総合臨床検査学の講義に加え、同演習を開講します。平成28年度臨床検査技術師国家試験の合格率は93.8%。

食品生命科学科は、食品科学、栄養学および衛生学を学び、食の安全・安心、人の健康維持・増進に貢献する人材を育成します。食の健康・医療分野への応用と食の安全・安心について学び、食のもたらす恩恵と危害の可能性を追求。多くの実習を通じて、実践力に優れた人材

国際交流

アメリカ、モンゴル、タイ、中国、韓国など9カ国・地域14機関と学術交流協定を締結し、毎年夏期休業期間の2週間を利用して研修を行っています。国立チェンマイ大学(タイ)では、象や野生動物の症例を中心とした研修を実施。ペンシルヴァニア大学(アメリカ)では、アメリカの獣医臨床教育を実体験しています。

奨学金制度

- 麻布大学奨学金貸与制度(年間学納金相当額を貸与)
 - 麻布大学父母会奨学金貸与制度(年間学納金相当額を貸与)
 - 麻布大学同窓会奨学金(年間学納金の半期相当額を貸与)
- 上記のほか、日本学生支援機構や地方自治体、民間育英団体の奨学金制度があります。



麻布大学には「動物」をはじめ、「食」「環境」「健康」といった私たちの暮らしに密接した学びがあります。

の育成をめざします。

環境科学科は、衛生・分析・評価を軸とした環境保全に取り組むことで、社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成します。環境問題の解決や環境保全に必要な科学的知識、分析技術、結果の評価など、環境の専門家として必要な能力を修得できる専門科目を段階的に学びます。科学的根拠に基づいた的確な評価・判断・予測等ができる実践力や対応力を養い、環境のスペシャリストとして社会に貢献できる人材を育成します。

取得資格 中学校・高等学校教員免許状(再課程認定申請中)のほか、各学科の専門性を生かしたさまざまな資格の取得が可能です。

CAMPUS情報

獣医臨床センター 獣医学部棟に隣接する獣医臨床センター(附属動物病院)は、がん治療に効果を発揮する放射線治療装置「リニアック」など最先端の医療機器を備え、年間約1万数千件の難しい症例について診療を行い、臨床データも豊富です。学生の臨床教育を実施する施設として理想的な環境を整えています。

産業動物臨床教育センター 産業動物臨床教育センターでは、牛や馬など大動物の診療実習を行っています。電動式天井クレーンや油圧式手術台など、大動物に特化した設備を備えています。

2018オープンキャンパス情報

- 6月3日(日):ミニ・オープンキャンパス
 - 8月4日(土)・5日(日):オープンキャンパス
 - 10月27日(土)・28日(日):大学祭進学相談会
 - 2019年3月24日(日):ミニ・オープンキャンパス
- ※詳細は、麻布大学ホームページ特設サイトをチェック!

麻布大学の博物館 博物館では、研究内容や動物標本、歴史資料などを紹介しています。開館日時は、火曜日～土曜日10:00～16:00(入館は15:30まで)。休館日は、月曜日・日曜日・祝日・そのほか大学の休日に準ずる。入館無料。

卒業後の進路

1年次のキャリアガイダンスでは、大学で学ぶことが社会でどのように生かせるのかを解説し、3～4年次(獣医学科は5～6年次)には就職活動への具体的な取り組み方についても指導します。学生支援課(就職支援担当)には、最新情報を提供する「就職閲覧室」や、「就職相談室」を設置し、学生一人ひとりが将来の進路を決定するまで計画的な支援を行っています。アットホームな大学だからこそできる親身な対応が特色です。

入試GUIDE (前年度参考)

- ①AO入試(動物応用科学科) ②推薦入試 ③一般入試
- ④大学入試センター試験利用入試 ⑤外国人(獣医学部のみ)・帰国子女特別入試 ⑥帰国子女特別入試 ⑦社会人特別入試 ⑧編入学試験(獣医学科以外) ⑨学士特別入学試験(獣医学科) ⑩獣医学科卒業生後継者特別入学試験 ⑪地域産産業動物獣医師育成特別入学試験

交通アクセス

JR横浜線「矢部駅」北口から徒歩約4分
新横浜駅から約30分/横浜駅から約50分/新宿駅から約55分/
渋谷駅から約1時間